

第126回 医療技術者研修会

「医師と薬剤師の文書合意」に基づく 薬物治療を進めるために

主催 財団法人東京保健会 病体生理研究所

2010年4月30日付け厚生労働省医政局長通知は「薬剤師を積極的に活用することが可能な業務」の一つとして下記の内容を提示した。

それは「薬剤の種類、投与量、投与方法、投与期間等の変更や検査オーダについて医師・薬剤師等により事前に作成・合意されたプロトコールに基づき、専門的知見の活用を通じて、医師などと協働して実施すること」というものである。

同内容は米国における Collaborative drug therapy management (CDTM、共同薬物治療管理)と対比されるが、薬剤師に補助的な処方権を与える CDTM はこの医政局長通知の内容とは似て非なるものである。

そこで、まず米国における CDTM の仕組みを明らかにした上で、この医政局長通知のいう「事前に作成・合意されたプロトコールに基づき、医師と協働して実施すること」をどのように日本の現行法制度のもとで実践するか、また、解決すべき問題は何かを考えたい。

【日時】2013年2月16日（土） 午後2時30分～4時40分

【会場】全林野会館・5F・大ホール 【参加費】無料

【講師】土橋 朗 先生〔東京薬科大学 情報教育研究センター長〕

【定員】80名 （申込は先着順で締め切ります。あらかじめ御了解ください）

申し込み方法

- 1、下記の申込書にもれなく御記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込み下さい。
（※記入もれなど不備がある場合には、受講票が送付できなくなります。必ず全て御記入ください）
- 2、申込者あて開催日前までに受講票をFAXで送付します。当日必ずお持ち下さい。
- 3、締め切り後の申込者へは「締切済」通知をFAXで送付します。御了解ください。
※ ※ ※ 下記の全てにご記入のうえお申し込みください ※ ※ ※

2013年2月16日（土）「第126回 医療技術者研修会」受講申込書

勤務施設名	職 種	申込者氏名（フリガナも）
施設住所 〒（ ）		
TEL （ ） FAX （ ）		

申込先 〒173-0025 東京都板橋区熊野町 47-11（財）東京保健会病体生理研究所 医療技術者研修企画係

問い合わせ用TEL 03(3956)4120

申し込み用FAX 03(3956)4102

講 師

どばし あきら

土橋 朗 先生

東京薬科大学 情報教育研究センター センター長・教授

略 歴
現 職等

1980年 東京薬科大学大学院博士課程前期卒業
1980年 // // 助手
1992年 // // 講師、助教授を経て教授就任
2009年 一般社団法人ソーシャルユニバーシティー主席研究員（兼任）
2012年 東京薬科大学情報教育研究センター センター長に就任

著書論文等

『チーム医療を円滑に進めるための CDTM ハンドブックー問題解決のための手順書ー』（土橋朗ほか監訳、日本薬剤師会発行・監修、薬事日報社、2010年）

『食物アレルギーA to Zー医学的基礎知識から代替食献立まで』（中村丁次、板垣康治、池澤善郎、栗原和幸、手島玲子、高松伸枝、鈴木志保子、杉山久仁子、土橋朗、牧野好洋、第一出版、2010年）

所属学会等

日本薬学会 日本医療薬学会 日本医薬品情報学会 日本薬局学会

会場案内図

全林野会館（プラザ・フォレスト）5F「大ホール」

（〒112-0012 東京都文京区大塚3丁目28番7号）

〔電話〕 03(3945)6871（代表）

交通機関

地下鉄丸の内線「茗荷谷駅」から徒歩7分 地下鉄三田線「千石駅」（A4出口）から徒歩12分
地下鉄有楽町線「護国寺駅」（3番出口）から徒歩12分 JR山手線「大塚駅」（南口）から徒歩20分

注記：本財団は個人情報保護法を遵守し、申込書に記載頂いた情報は、本研修会に係る受付・運営のみに利用いたします。申込の内容に関する照会・修正等につきましては左記「医療技術者研修企画係」へ御連絡をお願い致します。

